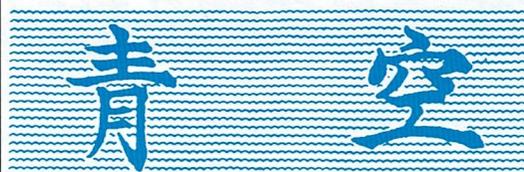




中田青指のマーク

児童憲章

児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。



第47号

発行責任者 泉区中田地区
青少年指導員協議会
会長 國分 満義
発行日 令和8年3月

笑顔大切に・楽しく・安全に・地域とともに



中田地区青少年指導員協議会

会長 國分 満義

日頃より中田地区青少年指導員協議会(以下、青指)の活動に対し、深いご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

青指は、地域の子どもたちが健やかに成長できる環境づくりを目的に、学校・地域・関係団体の皆さまと連携しながら、さまざまな活動に取り組んでまいりました。子どもたちの笑顔や成長の姿は、私たち指導員にとって何よりの励みであり、活動を続ける原動力となっております。

さて、青指の任期は2年となっており、第29期の任期は本年3月31日をもって終了いたします。これまでの2年間、コロナ禍の影響など、思うように活動できない時期もありましたが、地域の皆さまのご協力に支えられ、無事に任期を終えることができました。この場をお借りして、第29期の活動にご理解とご協力を賜りましたすべての皆さまに、心より感謝申し上げます。

そして、4月1日からは第30期の新たな任期がスタートいたします。社会環境や子どもたちを取り巻く状況が変化する中で、私たちは常に子どもたちの声に耳を傾け、地域の子どもたちが求める「楽しく、安全で、安心できる活動」を大切にしながら、より一層充実した取り組みを行ってまいりたいと考えております。

第30期におきましても、これまで同様、地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、青少年健全育成に努めてまいります。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

青指が主催または主管を務める事業には、地域の皆さまに長く親しまれてきた「青指三大行事」があります。

一つ目は、夏休みに入った初日に実施しているキャンプ教室です。現在は一泊二日の日程で行っておりますが、以前は二泊三日で開催していました。コロナ禍を契機に日程を見直し、子どもたちの安全確保はもちろん、指導員の負担軽減も考慮した形へと変更しました。日程を短縮した現在でも、子どもたちは元気いっばいに参加してくれており、毎年多くの笑顔が見られる行事です。今後も工夫を重ねながら、継続していきたい大切な行事の一つです。

二つ目は、かつて「夏の風物詩」として親しまれてきたサマーフェスティバルです。数年前までは8月中旬から下旬にかけて開催しておりましたが、ここ2年ほどは猛暑対策の一環として開催時期を9月へ移動しました。結果として2年連続で雨天となりましたが、体育館を使用できたことで、天候に左右されることなく開催することができました。

三つ目は、11月に実施される連合文化祭です。青指の主な役割は、体育館で展示される作品の取りまとめを行うことです。この行事で最も大変なのは、展示に使用する長テーブルを学校やコミュニティハウス、各町会からお借りして集める作業ですが、多くの方々のご協力により、毎年無事に開催することができています。

最後になりますが、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、挨拶に代えさせていただきます。



横浜中田ジュニアマーチングバンド(立場地区センターまつり)

豊かな心の育成をめざして



葛野小学校

校長 鈴木 亘世

令和6年4月1日に横浜市立葛野小学校校長として着任いたしました。葛野小学校の学区は泉区と戸塚区にまたがっており、葛野小の児童は両区から通ってきています。泉区では葛野小学校は中田連合のつながりが深いと前任校長から教えていただきましたが、昨年1年間の様子を思い出すと、本当に多くの地域行事で本校の子どもたちがお世話になりました。地域の皆様が児童の健全育成に力を注いでくださっていることを実感し、大変ありがたかったです。私の住む地域では、ここ数年はコロナ禍ということもあり、地域との交流活動も控える状況であったり、近年の児童数減少に伴い、地域主催の活動に参加する児童が少なくなっていたりする話をよく聞きます。中田地区では様々な工夫をしていただき、児童の参加の機会を設け「地域で子どもたちを育てよう」という温かい環境づくりをしてくださっています。学

校・家庭・地域が共に手を取り合って子どもたちを育てる思いを共有できることに感謝しております。

今年度、葛野小学校では、①確かな学び②豊かな心と体の育成の2つを学校の児童育成の柱とし、全職員で取り組んできました。中でも②の豊かな心の育成については、いろいろな人と関わる中で児童が成長していけるよう、低学年は生活科で、中・高学年は総合的な学習の時間で地域の方々に関わらせていただきました。どの場面でも、地域の皆様には子どもに寄り添い、温かい声掛けをしていただき、子どもたちが「人と関わるって楽しい」「私たちはたくさんの人に支えられている」「自分ができることは何だろう」と考える良い機会となりました。地域で生きる子どもたちを、青少年指導員の皆様には、これからも共に見守っていただけたら嬉しいです。

中田地区青少年指導員年間活動記録



なかだっ子

令和7年7月19～20日

キャンプ教室

研修
委員会

今年度も40名で大池こども自然公園青少年野外活動センターでキャンプ教室をおこないました。初日は火起こし体験をし、夕食はカレーをみんなで作り、おいしくいただきました。夕食後はファイヤーを囲みレクリエーションと花火で盛り上がりました。2日目は流しそうめんを食べたあと水鉄砲を使った水遊びをし、楽しいあつという間の2日間でした。



▲ 火をかこんでうたいました



▲ 自分で作ったカレーが一番おいしい



▶ 流しそうめんは一味ちがう



▲ みんなで協力火起こし体験



◀ ロングすべり台



▲ キャンプ教室みんな元気に笑顔でスタート



▲ 笑顔と元気いっぱいチアリーディング



▲ 中田中吹奏楽部の素晴らしいハーモニー



▲ 横浜中田ジュニアマーチングバンドによる楽しい演奏



▲ 音楽に合わせて息びつりのフラダンス

なかだフェスティバル



令和7年9月13日

活動委員会

昨年度に続き、本年度も雨の中での開催となりましたが、校庭の周りや体育館を活用し、例年通りの盛大なイベントとなりました。

当日は、横浜中田ジュニアマーチングバンドや中田中吹奏楽部の楽しい演奏、力強い太鼓演奏、そして華やかなダンスが披露され、会場は大いに盛り上がりました。また、今年度は新たに2つの団体にご参加いただき、より一層の盛り上がりとなりました。子ども抽選会では、番号が呼ばれるたびに笑顔や歓声があふれました。

来年度こそは、晴天での開催を願い、今後も楽しいイベントを企画してまいりますので、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。開催にあたりご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



▲ 南国ムードあふれる会場



▲ フィナーレを飾る光のシャワー

文化祭

令和7年11月8日・9日 文化委員会



▲ 展示会場：エコな設営をしました

本年度も中田文化祭へのご出展(/店)、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

【体育館会場：エコな設営の実現】自治会・町内会、学校関係、一般団体から1,000点に迫る作品が集まりました。本年度より掲げた「エコな設営」への取り組みとして、パネルをベニヤ板のまま活用しましたが、違和感なく作品を引き立てることができました。また、テーブル装飾(目隠し)を「ロール紙」貼付から「テーブルクロス」掛けへ変更したことで、設営作業の効率化も実現できました。

【グラウンド会場：雨天による影響】あいにくの雨により、演奏イベントの中止や模擬店の規模縮小を余儀なくされたことは大変残念でしたが、皆様のご理解により無事に終えることができました。

今回の経験を糧に、より良い中田文化祭を目指してまいります。



▲ 中学生の作品：色鮮やかでいいね



▲ 中田青指の活動：ご紹介します



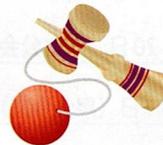
▲ 横浜中田ジュニアマーチングバンド：楽しそう



▲ 消火器訓練：うまくできるかな？

▲ わたがし：早く食べたいなあ。

みんなの遊び場



児童育成委員会

中田青少年指導員協議会では、子どもたちと地域の大人の「顔の見える関係づくり」を目指し、中田町会館等で「みんなの遊び場」を実施しています。今年度は泉区事業とは別の企画となり、回数と規模が縮小となりましたが、牛乳パックヨーヨーや空気砲などの紙工作や、缶バッジ、間伐材など、いろいろな工作に子どもたちが集まりました。来年度は少し趣向を変えて取り組んでいこうと思っています。



▲ かわいい缶バッジができたよ！



▲ けん玉：3つのせられたよ！



▲ あやとり：取り方を教えてもらって、できました！



▲ 色塗りがきれいにできて楽しみ



▲ できあがった作品を持って、ハイッ、ポーズ！

令和7年
 9/27(土) 缶(かん)バッジ作り、むかしあそび
 11/15(土) 紙工作(牛乳パックヨーヨー、空気砲)、むかしあそび
 令和8年
 2/28(土) 缶(かん)バッジ作り、紙工作(牛乳パックヨーヨー)、むかしあそび

